

大阪探検隊

Osaka City Expeditionary party

六甲・まや Night view of Rokko&Maya 夜景鑑賞バスツアー

先日、六甲摩耶観光推進協議会のご招待を受け、標記のプレスツアーに参加してきました。

<http://www.rokkosan.com/cable/event/index.html>



六甲から見た神戸市内

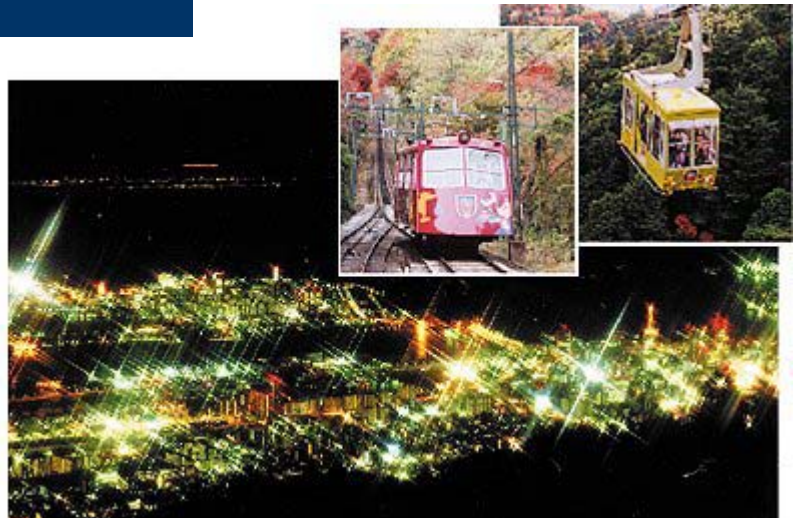
すでに、12/24までの土・日・祝日限定で一般の方を対象に実施されていますが、更なるPRを目的とし、報道関係者を対象に行われたものです。

我が「今・人」も報道の一端として認知されたのでしょうか・・・？

ツアーの行程を簡単にご紹介します。

まずケーブルとロープウェイを乗り継ぎ、摩耶ケーブル下駅から摩耶ロープウェイ山上駅まで行きます。ここから夜景ナビゲータによる夜景鑑賞ツアーが始まります。

駅を出ると最初のビュースポット掬星台です。三大夜景スポットの最も西に位置します。既に下界との温度差約6℃。ひんやりとした空気が、眼下に広がる夜景を一層引き立てます。



まやビューライン夢散歩(まやケーブル、まやロープウェイ)と夜景
(財)神戸市都市整備公社 HP より

Kobe
National Park Mt. Rokko

Kobe
National Park Mt. Rokko

Kobe
National Park Mt. Rokko



六甲ガーデンテラス(昼景)

この後、バスで六甲ガーデンテラスまで移動します。ここは2002年に閉鎖された「回る十国展望台」があった場所です。

今は、ヨーロッパ調のお洒落なショップやレストランなどに様変わりしています。ここでは高さ11mの見晴らしの塔などから夜景を眺めます。三大夜景スポットの最も東に位置します。



少しバスで六甲山天覧台に移動します。ここは昔、ポートピア博覧会の際に昭和天皇が訪れたことから、天覧台と呼ばれるようになりました。

天覧台から見る神戸市内

最後にスペシャルポイントとして六甲ケーブル山上駅にある、今は閉鎖中のロープウェイ乗り場から最後の夜景を眺めます。市街地に最も近いポイントです。

以上約1.5時間のツアー。

大人1700円、小人860円(ケーブル・ロープウェイ・バス料金込み)です。

ちなみに六甲摩耶からの夜景は1000万ドルだそうです。昔は100万ドルだったような気がするのですが、貨幣価値の高騰と夜景そのもののボリュームアップのせいでしょうか。

1000万ドルには根拠があります。山上から見ることのできるすべての自治体の世帯数に、平均1世帯当たり消費電力などを考慮して算出したそうです。

